

魚肉乏しき事あり、中秋の央迄は乾魚鹽魚のみ、亦山里はいふにやおよぶ、府下も庭上より地氣生じ、雲霧となり、濕深き故、夏秋の間瘡病痢疾流行す、府下も庭上より地氣生じ、雲霧と成り、濕深き事なし、尤濕氣もなし、大低濕深きは中郡筋のみにて、其他濕深き所なし、中郡も不殘、濕深きにはあり、す、笛吹川の北に添ひ一里ばかり、病も同斷に覺ゆ。

〔甲斐叢記一〕國名

凡本州の地形は、略中山、梨、八代、巨摩、三郡の内、東西河内二領を除き、九筋に分てり、釜無、笛吹の二川郡中を劃け、山岳四方に駢峙し、豁壑八面に環拱て、自ら藩籬となる、内に九筋の道を開き、二十三所の關、下を置て、東南北の三面に交通れり、其間の群流の會聚る所を三戕、か、し、の、三、村、黒といふ、此處にて一道の富士川となり、東南へ流る、事十八里にして、南海に注る、道、路、の、條、を、記、す、其、疆、界、南、北、を、經、と、し、東、西、を、緯、と、す、曰、周、禮、の、天、官、家、宰、體、國、經、野、疏、經、の、延、袤、凡、二、十、五、里、餘、緯、は、上、廣、く、して、凡、二、十、五、里、下、窄、して、十、四、五、里、より、拾、里、に至、る、山、川、田、野、相、錯、れ、る、中、に、驛、路、あり、所、謂、申、州、道、中、なり、府、城、に至、て、分、岐、て、右、は、信、州、へ、趣、き、丫、字、の、如、し、緯、を、分、ち、て、三、條、とし、武、川、逸、見、北、山、万、力、筋、を、一、條、と、す、水、晶、良、材、萐、若、百、葉、藥、草、を、産、す、西、郡、中、郡、大、石、和、小、石、和、栗、原、上、に、都、留、郡、を、一、條、と、す、腴、にて、稻、美、く、綿、軟、く、菓、樹、奇、品、を、生、じ、上、品、の、絹、紬、を、出、す、園、國、第、一、の、饒、なる、地、なり、又、東、西、河、内、領、を、一、條、と、す、巢、鷹、を、産、し、硯、石、を、出、す、金、礦、あり、て、砂、金、を、淘、採、り、良、材、を、伐、て、樗、を、下、し、楮、三、楮、を、植、て、紙、を、製、れ、り、万、民、此、の、三、條、の中、に、生、養、孳、息、て、稼、穡、を、勤、め、産、業、を、な、す、且、つ、東、西、に、鉅、防、あり、南、北、は、信、駿、二、州、を、擁、き、東、山、東、海、の、二、道、に、介、り、山、河、關、梁、點、綴、て、一、匹、の、錦、の、文、采、る、如、し、自然、に、形、勝、備、り、て、天、府、の、國、と、謂、つ、べ、し、中、世、武、田、氏、此、嶮、に、據、り、て、武、德、を、耀、か、し、五、百、餘、年、の、星、霜、を、保、ち、し、事、宜、なる、か、な、其、俗、驕、り、傲、て、各、常、に、門、地、を、論、じ、氣、槩、を、尙、び、武、術、を、好、む、是、は、山、川、風、土、の、氣、に、由、とい、へ、ども、亦、武、田、氏、の、遺、風、の、漸、染、なる、所、なる、べ、し、